大島商船高等専門学校	開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	インターンシップ

科目基礎情報

科目番号	0114	科目区分	専門 / 選択
授業形態	実習	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	電子機械工学科	対象学年	5
開設期	集中	週時間数	
教科書/教材			
担当教員	浅川 貴史		

到達目標

インターンシップを通じて、講義などでは得られない様々な実社会や企業内での経験を積むことで、自身の今後の進路の決定についての重要な参考とする。
学修目標は以下の通りである
(1) 企業などにおける就業体験を体験し，報告レポートを書くことができる
(2) 就業体験を口頭発表できる

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
到達目標１	企業などにおける就業体験を体験し，報告レポートを書くことができるとともに，それらを詳細に説明できる	企業などにおける就業体験を体験し，報告レポートを書くことができる	企業などにおける就業体験を体験できず，報告レポートを書くことができない
到達目標２	就業体験を詳細に口頭発表できる	就業体験を口頭発表できる	就業体験を口頭発表できない

学科の到達目標項目との関係

JABEE J(04)
本校 (1)-b 電子機械 (3)-a

教育方法等

概要	インターンシップを通じて、講義などでは得られない様々な実社会や企業内での経験を積む。
授業の進め方・方法	主に夏季休暇に実施する。
注意点	

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	インターンシップへの参加	(1) 時期 主に夏期休暇中
		2週		(2) 期間 １～２週間程度
		3週		(3) インターンシップ先 地域協力関係にある企業、山口県経営者協会の紹介の企業、就職関連企業。受け入れ先への打診，依頼，調整や学生指導は主として学生課と学級担任が行う。
		4週		(4) 担当 受け入れ先への打診，依頼，調整や学生指導は主に学生課と学級担任が行う。
		5週		(5) テーマ 受入先提示の資料をもとに，学生（学級担任含）と受け入れ先で話し合う。
		6週		(6) 巡回指導 実習期間中は当該学生の所属する学級担任および学科主任ほか が分担して可能な範囲で１回程度巡回し，状況を把握すると共に改善点があれば是正に努める。
		7週		(7) 報告書 インターンシップ報告書と日誌を作成し，受け入れ先と学校に提出する。
		8週		(8) 報酬 原則として無報酬
	2ndQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		
後期	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		

		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

評価割合

	口頭発表	その他				合計
総合評価割合	50	50	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	50	50	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0